能代市物品等応募型指名競争入札について

次のとおり入札を執行するので、入札参加希望者を公募する。

平成２２年７月２０日

能代市長　　齊　藤　滋　宣

記

１　物品（業務）名、納入（業務）場所及び納入期限（期間）
（１）発注番号　　第１－３７号
（２）物品（業務）名　　消防ポンプ自動車一式
（３）納入（業務）場所　　能代消防署
（４）納入期限（期間）　　平成２３年１月２８日

２　物品等の仕様
（１）当該物品の主管課　　総務課防災危機管理室（能代消防署内）
電　話　番　号　０１８５－５２－３３１１
ファクシミリ番号　０１８５－５３－３９５８
（２）物品又は委託等の種別　　物品（総額入札）
（３）主な仕様（概要）　　消防ポンプ自動車一式　１台　※一部指定品
（４）仕様書等の閲覧及び貸出しは次によるものとする。
ア　閲覧又は貸出場所　　能代市総務部契約検査課又は二ツ井地域局総務企画課
イ　閲覧又は貸出期間　　平成２２年　７月２０日（火）から
平成２２年　７月２３日（金）まで
ウ　閲覧時間　　午前９時から午後５時まで
エ　貸出時間　　４時間以内
（５）仕様書等に関する質問は、次によるものとする。
ア　書面（任意様式）を作成し、原則としてファクシミリによる。
イ　提出先　　２（１）で示す主管課
ウ　提出期限　　平成２２年７月２３日（金）午後５時まで
（６）質問に対する回答は、平成２２年７月２６日（月）午後１時から契約検査課及び二ツ井町庁舎玄関ホールにおいて掲示する。

３　入札に関すること
（１）入札予定日　　平成２２年８月６日（金）午後１時３０分
（２）入札の場所　　総務部契約検査課入札室
（３）注意事項
ア　能代市財務規則（以下「規則」という。）、能代市物品等入札心得を遵守の上入札に参加すること。
イ　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の５に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約希望金額の１０５分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。
ウ　入札書を郵送する場合は、書留によるものとし、入札日時までに到着したもので、１枚（１回分）とする。（ただし、原則として再度入札には参加できないものとする）

４　入札に参加する者に必要な要件（次の各号のすべてを満たしていること）
（１）平成２２・２３年度能代市物品等指名競争入札等参加資格者名簿（以下「資格者名簿」という。）に登載されている者であること。

（２）秋田県内に契約の締結出来る営業所を有していること。
（３）平成２２・２３年度物品等指名競争入札等参加資格申請において「①指名競争入札及び随意契約」を選択している者であること。
（４）本市の指名停止期間中でないこと。

5　入札参加申し込みに関すること
（１）入札に参加しようとする者は、能代市物品等応募型指名競争入札参加申込書（様式第１号）を提出すること。
（２）申込書類の提出及び受付
ア　提出方法　　持参又は書留郵便によること。
イ　提 出 先　　能代市総務部契約検査課
ウ　提出期間　　平成２２年７月２０日（火）から
平成２２年７月２７日（火）まで
午前９時から午後５時まで（ただし、初日は午後１時からとする）
※　入札参加申込書の提出開始の日を公募日と同日に変更し、提出期間を拡大しました。

6　指名通知等
（１）申込書類の確認の結果、適当と認めた者に対しては、平成２２年７月２９日（木）頃ファクシミリにより通知する。
（２）入札参加資格がないと認められた者には、能代市物品等応募型指名競争入札非指名通知書（様式第２号）により理由を付して通知するものとする。
※　上記（１）又は（２）の通知が３（１）入札予定日の５日前の時点でも届かない場合は、必ず契約検査課に問い合わせすること。

7　契約の締結に関すること
（１）契約締結時期は、落札決定の通知をした日から７日以内とする。
（２）契約保証金については、規則第１２７条の規定による。

8　その他必要な事項
（１）申込書類に係るヒアリングは実施しないが、必要と認めた場合には説明を求める場合がある。
（２）提出された申込書類は返却しない。
（３）申込書類の審査基準日は、本案件の公表の日とする。ただし、資格者名簿への登載については５（２）ウの申込期限とする。
※新たに資格者名簿への登載を申請する場合は、２（５）ウの提出期限までに物品等指名競争入札等参加資格者申請書を提出しなければならない。
（４）納入期限は、事情により変更することがある。
（５）申込書類の作成及び提出についての問い合わせ先
能代市総務部契約検査課　電話番号　０１８５－８９－２２２２

様式第１号（第６条関係）

物品及び委託等用

物品等応募型指名競争入札参加申込書

平成　　年　　月　　日

能代市長　　齊　藤　滋　宣　　様

住　　所
申込者　商号又は名称
代 表 者 氏 名　　印
（名簿登載番号　　）

次の物品及び委託等に係る応募型指名競争入札に参加したいので、申し込みます。

なお、公募に示された入札に参加する者に必要な要件（指名停止を受けていないこと等）を満たし、地方自治法施行令第１６７条の４（ただし、第２項は他の地方公共団体に限る）に該当しないこと及び提出書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

発　注　番　号	第１－３７号			
物品（業務）名	消防ポンプ自動車一式			
本入札に関する連絡先	担　当　者　名			
	電　話　番　号		ＦＡＸ番号	

入　札　書（第　　回）

平成　　年　　月　　日

能代市長　　齊 藤 滋 宣　　様

住　　所
商号又は名称
代表者氏名　　印

下記のとおり能代市財務規則に基づいて入札します。

記

品　　名	消防ポンプ自動車一式
入　札　金　額	￥
入　札　保　証　金	能代市財務規則第１１２条第１項第３号により免除
備　　考	

消防ポンプ自動車一式仕様書

能　代　市

消防ポンプ自動車一式仕様書

1　総　則

（１）この仕様書は、能代市（以下「市」という。）が購入するＣＤ－Ｉ型消防ポンプ自動車（以下「車両」という。）の製作に関する一切に適用する。

（２）車両の製作は、この仕様書及び製作承認図等（契約後受注者にて作成すること）によるほか、関係法令に従うこと。

（３）車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、緊急自動車としての承認が得られること。

（４）車両は、消防用車両の安全基準検討会が定める消防用車両の安全基準についての項目を満たし、製造工場については品質管理システム（ＩＳＯ認証取得）を構築していること。

2　仕　様

車両は、迅速、適切なる災害の防御活動を目的とし、火災及びその他の災害に対処できるよう各種資器材を搭載するもので、各部構造位置は堅牢で耐久性に富み、消火活動等の酷使に十分耐えるものとし、以下の仕様とする。

（１）シャシ

①シャシは、低床４輪駆動型消防専用シャシとする。

②エンジンは、ディーゼルエンジンで検定出力１４０Ｐｓ以上とする。

③ダブルキャブ及び４ドア方式で乗車定員は６名とする。

④ホイルベースは、２，７４０㎜以上とする。

⑤バッテリーは、１３０Ｅ４１Ｒ（同等品可）を２個とし、車外からの点検を容易にするため、引出式とする。

⑥エンジンその他車両電装品等すべての電源はスタートキーで切断可能なものとする。

⑦ヘッドランプは、ハロゲンランプ以上の照度を有するものであること。

⑧ステアリングは、パワーステアリングとする。

⑨全輪に泥除けを取り付けること。

⑩室内中央部の天井に蛍光灯を取り付けること。（運転席側タレ付）

⑪昇降時の塗装剥離防止のためキャブ昇降口、フロントバンパー上面にアルミ製の保護板を取り付けること。

⑫天井内張は配線等の点検が容易にできるものであること。

⑬シャシの前後に牽引用フックを取り付けること。

⑭アンチロックブレーキシステムが装備されていること。

⑮寒冷地仕様であること。

⑯キャブ乗降用手すりを４カ所に取り付けること。

（２）主ポンプ（（株）モリタ　ＭＤ－２６０Ａ　※指定品）

①ポンプ型式は高圧２段バランスタービンポンプとし、ポンプ性能はＡ－２級でかつ、送水圧力０．８５ＭＰａにおいて放水量２，５００Ｌ／ｍｉｎ以上、送水圧力１．４０ＭＰａにおいて放水量１，７００Ｌ／ｍｉｎ以上を有すること。

②水ポンプは、シャシエンジンのＰ．Ｔ．Ｏ（パワーテイクオフ）により駆動され、Ｐ．Ｔ．Ｏの操作は運転席に設けられたスイッチ又はレバーにより行うものとする。

（３）真空ポンプ（（株）モリタ　ＭＰＤＶ－９０　※指定品）

①ピストンを左右に動かし吸排気バルブにより空気を排出するピストン式真空ポンプを使用し、注油装置を必要としない完全オイルレス構造とする。真空性能は、吸管外端閉塞にて３０秒以内に大気圧の８４％とする。

②動力の接・断は電磁クラッチによる構造とし、動力伝達については歯付ベルトによりスムーズな伝達が行えること。

③吸水配管内の空気を効果的に排出するエアチャンバ方式とする。

④操作は押ボタン式スイッチとする。

⑤非常用の別系統スイッチを車両右側に設けること。

（４）ポンプ操作装置（（株）モリタ　ｅ－モニタ）

ポンプ操作装置は、車体左右に取付し、操作員が容易にかつ安全にポンプ操作が行えるよう、次の機能を有するものとする。

①圧力計・連成計（リタード式）は、ステッピングモータを用いた電子式（透過光照明灯・ゲージ部作動確認ランプ付）とし、振動等でも針振れがない構造とする。

②ポンプスロットルは電子式スロットルとし、スロットルの作動状態については、左右ポンプ操作装置の中央に設けた多目的表示液晶ディスプレイに表示する。

③ポンプスロットルは、誤作動を防止するために左右とも右回転でスロットルアップとする。

④多目的表示ディスプレイは次の３種類が表示できるものとする。

１．取扱表示	機器取扱・点検整備・故障対策等の文書表示
２．モニタ表示	（１）冷却水及び真空ポンプ作動タイムに関する警告表示 （２）各ボールコックの開閉状況 （３）揚水・放水の状況、ポンプ圧力計・ポンプ連成計・流量計・積算流量計・ポンプ回転計・ポンプ使用時間計をデジタル数値により表示
３．流水表示	（１）各ボールコックの開閉状況 （２）ポンプの運転状況及び放水時における水の流れる状況を表示

⑤ディスプレイ内の各表示切換はタッチパネル式により行えるものとする。

⑥非常時における真空ポンプ及びスロットル操作はボデー右側に設けられた別回路の手動操作装置にて行えるものとする。

⑦ポンプ操作装置には次の安全機能を設けること。

・スロットル固定機能

不用意にスロットルに触れてもエンジン回転の上昇を防ぐようスロットル固定機能を設けること。ただし、固定した場合でも安全方向（スロットルダウン）には操作できるものとする。

・上限圧力設定機能

ポンプ上限圧力値を任意に設定し、設定以上にポンプ圧が上がらないためのポンプ圧上限設定機能を設けること。

（５）吸水口

吸水口は、消防呼称７５㎜ボールコック（ストレーナ付）とし、車両両側に各１個設け、７５×１０ｍの吸管を常時接続する構造とする。（連続呼水装置付）

（６）放水口

放水口は、消防呼称６５㎜ボールコックとし、車両両側に各２個設けること。

（７）中継吸口

中継吸口は、消防呼称６５㎜ボールコックとし、車両両側に各１個設けること。

（８）キャブの構造

①運転席・隊員席は、シャシ固有の鋼板製キャブオーバーダブルキャブ型とする。

②乗降用の手摺をキャブの両側面に設けること。

③キャブ内後部座席前方に手摺を設けること。

④電子サイレンアンプ（大坂サイレン製ＴＳＫ５１１２－ＭＫ１１）、スイッチ類等は、前座席上部又はダッシュボード内に取り付けること。

⑤赤色警光灯（大阪サイレン製ＮＦ－ＭＬ－ＶＡ２Ｍ－ＨＡ２　標識灯・モーターサイレン内蔵型）をキャブ上部に取り付けること。また、標識灯は前照灯と連動すること。

⑥消防団章を車両前面中央に取り付けること。

（９）車両の構造

①車両の完成寸法は、全長５，６００㎜以下、全幅１，９００㎜以下、全高２，７００㎜以下とする。

②艤装は総合的な重量軽減を図り、車両重量のバランスを考慮して製作すること。

③車両の重要な点検箇所及び主要な部分の点検整備に関して、工具類を使用するためのスペースを確保すると共に、必要箇所には点検口又は点検扉を設けること。

④車両側板は一般構造用圧延鋼材（ＳＳ）を使用し、周囲を外側に折り曲げ加工し、各ステップはアルミ縞板にて端部周辺を折り曲げ加工した構造とする。又、ポンプ室天井及びボデー床板はアルミ縞板張りとする。

⑤ポンプ室側板は密閉型とし、点検手入れが容易に行える構造とする。

⑥ポンプ室上部はアルミシャッター式収納箱とし、ホース等を収納できる構造とする。また、収納箱床板にポンプ室点検用の扉を設けること。

⑦車体後部ボデー内にアルミシャッター式収納箱を２段式に設け、上段に機材落下防止のための一段手摺を設けること。

⑧各ボックスは防水構造とする。なお、清掃作業等により水が滞留するおそれがあるボックスについては、水抜き用の穴を設けること。
⑨ボックスには、スノコ板を設けること。
⑩ポンプ室天井には点検扉を設けると共に、四方に一段手摺を設けること。
⑪ポンプ不凍液注入装置を設け、真空ポンプ及び主ポンプ等の凍結を防止できる構造とすること。
⑫替口立を３個適当な位置に取り付けること。
⑬燃料タンクは、シャシ固有の位置に取り付けること。
⑭各操作部（ハンドル、レバー、スイッチ等）には、名称及び操作方法等を明記すること。
⑮サーチライト（ハロゲンライト）をポンプ室左右に各１個スイッチ付で取り付けること。
⑯車体後部左右に赤色灯（大阪サイレン製ＬＦ－１０１プロテクター付）を取り付けること。
⑰ポンプ室上部ボックス内に２個、車体後部ボックス内上下段に各２個照明灯を取り付けること。
⑱車両後部に後退警報ブザーを設けること。
⑲後輪の前部に路肩灯を取り付けること。
⑳車体上部に２連梯子用積載装置（ローラー引出式）を取り付けること。
㉑剣先スコップ及び金テコの取付位置は適宜な場所とする。
㉒車体右側後部に、管鎗取付装置を設けること。
㉓車体両側面に各２個、車体後部に２個アルミ製折り畳み式足掛けを取り付けること。
㉔車体後部に加納式ホースカーを積載できるものとする。
㉕車体後部に全自動電子バッテリー管理器装置を取り付けること。
㉖無線受令機を取り付けること。

（１０）塗装及び記入文字

①車両外観部分塗装は、素地調整を完全に行い、耐候性及び長期間の耐久性を考慮し、３回以上塗装を施すこと。色は朱色とし、ＶＯＣ（揮発性有機溶剤）削減、環境負荷物質（鉛等）を一切含んでいない等環境に配慮したハイソリッドウレタン塗料を使用すること。
②車両下回りは黒色塗装とすること。
③ジーバード塗装を行うこと。
④後述の保証期間内に、塗装及びメッキ部分に変色、亀裂、剥離及び浮き上がり等が生じた場合には、再塗装、再メッキを施すこと。
⑤車両左右及び標識灯には指定の文字を記入すること。詳細は別途指示する。車両左右には唐草線引きをすること。

3　提出書類

（1）受注者は契約後、製作工程表、製作承認図（艤装３面図）、電気配線図を４部提出し、市の承認を受けること。

（2）受注者は納入時に、ポンプ取扱説明書、パーツリスト、車両取扱説明書、ポンプ性能試験成績表、受託試験合格プレートの写し、工程写真（①各工程（シャシ搬入、ポンプ架装、塗装、組立完成）　②完成車重量測定検査　③完成車転覆角度検査　④完成車悪路走行検査）を２部提出すること。

4　検　査

（1）中間検査

主要部の艤装が終了した時点で、艤装品・取付品等について、受注者が提出する書類及び写真にて検収するものとする。書類及び写真の内容は市の指示による。

（2）完成検査

車両納入時に、市が指定する場所において、車両、附属品等全般について検収するものとする。

（3）その他

市が必要と認めたときは、受注者は随時検査に応じるものとする。

5　納期及び納入場所

（1）納　　期　　平成２３年１月２８日（金）

（2）納入場所　　能代消防署

6　保　証　等

（1）保証期間は納入後１年間とする。ただし、保証期間後であっても設計製作及び材料の不良等に起因する故障等問題が生じた場合は、受注者の責任において無償で是正修復するものとする。

（2）受注者は、納入後であっても、ポンプの修理等が必要となったときには、部品手配や修理等迅速に対応できる体制を整えておくこと。

7　その他

（1）車両完成後、東北運輸局秋田運輸支局長が行う新規登録検査のための手続きを代行し、当該検査を受けること。自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税、リサイクル料金は市の負担とする。

（2）受注者は、設計、製作、材料、部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責を負うこと。

（3）受注者は、この仕様書の内容に疑義が生じた場合、市と協議の上製作にあたること。

（4）受注者は、製作に当たり、この仕様書の内容を変更する必要が生じた場合には、市と協議の上、変更承認図を提出し、承認を得ること。

別　紙　内　訳　書

品名　消防ポンプ自動車一式

一金　　円也（税込）

仕様概要	1　指定品 別紙明細No－1　番号1　主ポンプ　番号3　真空ポンプ 別紙明細No－5　番号1　吸管　番号17　ホース 2　参考品 上記指定品以外のメーカー名及び型番等はすべて参考品とする。 3　納入期限 平成23年1月28日（金）とする。 4　納入場所 能代消防署

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	CD－Ⅰ型消防ポンプ自動車標準艤装	1 式			別紙明細のとおりNo－1
2	シャシ	1 台			別紙明細のとおりNo－2
3	規格取付品及び取付装置	1 式			別紙明細のとおりNo－3
4	軽微な変更としての取付品及び取付装置	1 式			別紙明細のとおりNo－4
5	規格附属品	1 式			別紙明細のとおりNo－5
6	軽微な変更としての附属品	1 式			別紙明細のとおりNo－6
7	記入文字	1 式			別紙明細のとおりNo－7
8	追加艤装	1 式			別紙明細のとおりNo－8
9	検査登録手続代行料	1 台			
10	車庫証明手続代行料	1 台			
11	納車手数料	1 台			
	小計				
	消費税額及び地方消費税額の合計額				
12	検査登録預かり法定費用	1 台			
13	車庫証明手続法定費用	1 台			
	総計				

別紙　　No－1

【CD－Ⅰ型消防ポンプ自動車標準艤装明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	主ポンプ	1 式			モリタMD－260A　※指定品
2	主ポンプ動力伝達装置	1 式			
3	真空ポンプ	1 式			モリタMPDV－90　※指定品
4	自動揚水装置	1 式			
5	吸水口	1 式			
6	放水口	1 式			
7	中継口	1 式			
8	その他側板ステップ等	1 式			
	計				

別紙　　No－2

【シャシ明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	シャシ	1 台			3t　4輪駆動　低床
	計				

別紙　　No－3

【規格取付品及び取付装置明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	ポンプ圧力計	2 個			電子式、安全機能装置付
2	ポンプ連成計	2 個			電子式、安全機能装置付
3	エンジン回転計	1 個			
4	エンジン油温計	1 個			
5	赤色警光灯(標識灯、電動サイレン含む)	1 個			大阪サイレン製NF－ML－VA2M－HA2
6	電子サイレン	1 個			大阪サイレン製TSK5112－MK11
7	照明灯	1 個			ハロゲン70W
8	後退警報器	1 個			
	計				

別紙　　No－4

【軽微な変更としての取付品及び取付装置明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	キャブチルト装置	1 式			
2	オイルパンヒーター	1 式			
3	不凍液注入装置	1 式			
4	作業灯(後部)	1 個			ハロゲン70W
5	泥除けゴム	4 枚			
6	計器灯	2 個			蛍光灯10W
7	揚水放水確認灯	2 個			
8	ポンプ室内灯	1 個			
9	スタットレスタイヤ　ホイル付	6 式			
10	冬用ワイパー	1 式			
11	タイヤチェーン	1 式			
	計				

別紙　　No－5

【規格附属品明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	吸管	2 本			櫻護謨製SDH－E　75㎜×10m　※指定品
2	吸口ストレーナー	2 個			
3	吸管ストレーナー	2 個			
4	吸管ちりよけ籠	2 個			
5	吸管まくら木	2 個			ゴム製
6	消火栓金具	1 個			75㎜メスネジ×65㎜差込メス
7	中継用媒介金具	2 個			65㎜メスネジ×65㎜差込メス
8	消火栓開閉金具	1 丁			
9	吸管スパナ	2 丁			
10	管そう　背負バンド付	2 本			ヨネ製65㎜町野式(整流板付)
11	ノズル	3 個			
12	可変噴霧ノズル	1 個			東京サイレン製NM－Ⅱ型23㎜　65㎜
13	放口媒介金具(マルチコネクター)	2 個			65㎜メスネジ×65･50㎜差込オス
14	放口媒介金具(マルチスイベル)	2 個			65㎜メスネジ×65･50㎜差込オス
15	はしご	1 脚			関東梯子製KHRF　4．2m
16	車輪止	2 個			小
17	ホース	10 本			櫻護謨製65㎜×20m町野式　SRA13　※指定品
	計				

別紙　　No－6

【軽微な変更としての附属品明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	おの	1 丁			取付装置含む
2	掛矢	1 丁			取付装置含む
	計				

別紙　　No－7

【記入文字明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	記入文字(ドア)	1 式			
2	記入文字(標識灯)	1 式			
	計				

別紙　　No－8

【追加艤装明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
1	キャブ握棒S字フック	5 個			
2	バイパス風防キャップ	2 個			
3	中継口キャップ鎖付	2 個			
4	唐草線引き	1 式			
5	リヤーステップ、ポンプ室上部アルミ製増し	1 式			
6	可変噴霧ノズル	3 個			東京サイレン製NM－Ⅱ23㎜　65㎜×1　50㎜×2
7	後部シャッター式ボックス内2段仕切	1 式			
8	加納式ホースカー　カバー付	1 台			モリタ製
9	足掛け	2 個			
10	梯子ローラー引出式装置	1 式			
11	管そう　背負バンド付	2 本			ヨネ製50㎜町野式(整流板付)
12	後部ボックスアルミシャッター増値	1 式			
13	後輪照射灯　バスA型カバー付	1 式			
14	ボックス内照明灯	8 個			
15	無線受令機	1 台			新潟通信機製TM－56B
16	全自動電子バッテリー管理器装置	1 式			
17	旗立てパイプ	1 個			
18	消防団章	1 個			車体前部中央取付
19	防火水槽用蓋開ハンドル	1 丁			
20	後部赤色回転灯保護枠付	2 式			大阪サイレン製LF－101プロテクター付
	小計				

別紙　　No－8

【追加艤装明細書】

番号	品名	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
21	バッテリー引出レール式	1 式			
	小計				
	計				